

公表 令和3年8月1日(日)
事業所名 はびたむ(児童発達支援)

	チェック項目	はい	いいえ	意見	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	1	狭く感じているが工夫しながら行っている。仕切りがもっと必要と思う時がある。	基準に準じて活動スペースを確保して参ります。
	2 職員の配置数は適切であるか	7	1	場合によっては、人数が必要と感じるときもある。	配置基準を引き続き守りつつ、ばらつき等の無いよう工夫致します。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	2	昨年と比べると導線がしっかり考えて棚等配置している。 児童それぞれにマークを設け分かりやすいようにしている。シールを貼り、子どもに必要な場所は分かりやすくなってきたが、手拭きの場所はまだまだである。 分かりやすい空間になるように工夫している。 絵カードで一日の流れを示し行動を伝える。 椅子に印をつけて分かりやすいように配慮している。 設備が使いつらい面もあるが、室内を仕切りで分けたり、椅子、テーブルの位置を分ける等工夫をしている。 来所時からの導線、個別課題のスペース、集団スペースは確立されつつある。	お子様の特性に合わせた環境設定を行うよう工夫致します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	4	運動の活動をする際、狭く感じるため空間確保を行っていきたい。 掃除の意識が低い(清潔に保とうという意識)。 構造上難しいと思うところがあるため工夫して空間を作らなければならないと思う。 個別訓練のスペースを完全に周囲とシャットアウトする形で確保したい。	整理整頓等を徹底し、危険のない範囲でプログラムに合わせて空間コーディネートを行えるよう努力します。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2	時間の確保が難しいこともあり、限られた職員の参画で終わっている。	ミーティングで意見交換をし、業務改善に努めています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	アンケートをとる。	保護者様のご意見や事業所自己評価の意見を踏まえ、改善に努めて参ります。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	2	昨年9月実地検査を受けている。	今回、細かなご指摘は頂きましたが無事に実地検査を終了いたしました。今後も保護者様をはじめ、ご指摘いただきました部分を改善すべく更なる勉強・努力を致します。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	虐待防止等は内部研修を行っている。定期的に行う研修と必要に応じて行う研修も行っている。	虐待防止、感染管理、事故防止等を引き続き計画的に実施し、職員の資質向上に取り組みます。
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	1		半年に一度(必要に応じ3か月)担当者間でアセスメントを行い、計画を策定しております。

公表 令和3年8月1日(日)

事業所名 はびたむ(児童発達支援)

		チェック項目	はい	いいえ	意見	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	表に書き込んで共有できるようにする。	必ずアセスメントシートをもとにお子様の状況に応じ見直しを行って参ります。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0		ガイドラインに対する理解を深めるための研修を計画していきます。
適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	もっと具体的になるよう工夫している。	スタッフ間で支援計画を共有しております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	話し合いができるようになってきた。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1	個々の達成状況によりプログラムの変更を行っている。	担当者間でのバランス等も考え、活動を引き続き工夫し、固定化しないように努めます。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	0		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	毎朝、朝礼を行い打ち合わせをしている。朝、分担表を確認している。表はとても助かる。	ミーティングにて確認し、共有しております。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	何かあればすぐに情報を共有している。そのための時間は難しいが不安に思ったことはすぐに確認するようにしている。	職員同士の情報共有を徹底します。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0		継続して支援経過記録の充実を図るよう再徹底いたします。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0		定期的にモニタリングを行っています。また、他事業所からのモニタリングの機会に情報を共有させていただいております。
保護者への説明	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8	0		児童発達管理責任者を中心に参加しております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	1	市役所の方が来られた。	関係機関と連携してまいります。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	—	—		対象外
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	—	—		対象外

公表 令和3年8月1日(日)

事業所名 はびたむ(児童発達支援)

		チェック項目	はい	いいえ	意見	改善目標、工夫している点など
責任等	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1	幼稚園等に見学、先生方に話を伺う機会を作っていきたい。ケースに応じて。	今後も引き続き連携体制を図っていきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	2		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3		
保護者への説明責任等	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	6	コロナの事もあり他所との交流は行っていない。	ご利用者様の体調や保護者様の意向に沿って今後検討いたします。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	5		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	保護者との対話、コミュニケーションを大切にとるようにしている。送迎の際に様子を伝える。	お子様の成長を保護者様と共有し、課題についても共通理解を図ります。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5	3		成長に合わせた支援方法やアドバイス、どの職員も相談に対ししっかりと対応できるよう努めます。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1		ご契約時に説明させていただいております。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0		保護者様へ支援計画の内容をお伝えし、同意をいただいております。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	面談を行う。	保護者面談や送迎時にお話しし、必要な情報を提供できるよう努めております。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	7		コロナ禍の状況で制限もあると思いますが、保護者様の状況や、ニーズに合わせて検討致します。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	4	はびたむ通信を定期的に行いたい。春に会報を渡す。プールの連絡や面談のお知らせなど。断続的になっている。	
	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	8	0	徹底して行っている。施設内が無人になる時は鍵をしっかりとかける等、気を付けている。	

公表 令和3年8月1日(日)

事業所名 はびたむ(児童発達支援)

	チェック項目	はい	いいえ	意見	改善目標、工夫している点など
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	デリケートな話の場合もあるので場所、内容等配慮して行っている。	
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6	コロナ禍のため行っていない。	情勢を考慮し、衛生・感染対策等を徹底しつつ、地域活動の一環としてイベント等は検討していきたいです。
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	1		
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1	コロナ禍のため行っていない。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	6	2		
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	4	医師の指示書は特にもらっていない。	おやつを提供しているので細心の注意を払っております。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	2		事業所内で生じたヒヤリハット事例は共有しております
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	適切に行っている。	事業所内での研修は定期的に行っています。今後外部研修にも計画的に参加して参ります。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	1		現在、身体拘束をしているお子様はいらっしゃいませんが、どうしても必要な場合は十分な説明と個別支援計画への反映、保護者様の了承を必ず得た上で行うこととなります。